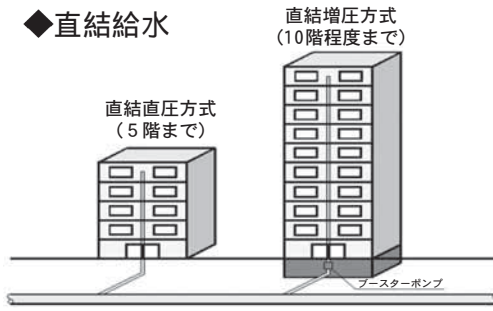


直結給水の推進と 貯水槽水道の管理

苦小牧市では、今後の水道事業が目指すべき方向性と目標を設定した水道ビジョンの中で、安心・快適な水の確保を図るため、中高層の建物に対して受水槽を経由せず給水する、直結給水の推進を一つの目標として挙げています。直結給水には、配水管の水圧のみを利用する直結直圧方式（五階まで）と、増圧装置を利用する直結増圧方式（十階程度まで）があります。



- 直結給水のメリット
- ・安全でおいしい水が直接供給されます。
- ・受水槽の設置スペース・設置費用・定期清掃等が不要となります。

- ・配水管水圧にて直接給水できるので、受水槽方式に比べ省エネルギーとなります。

- 対象となる地域・建物
- ・給水区域内で配水管水圧が所定の水圧を確保できる地域とします。

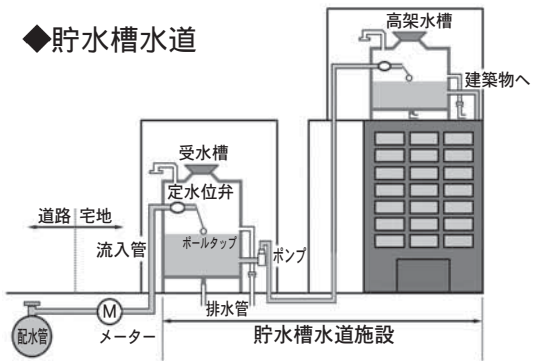
- ・直結直圧方式は五階まで、直結増圧方式は十階程度までの集合住宅、事務所ビル及びこれらの併用ビルが対象となります。

- ・現在、受水槽方式で給水されている建物も対象となりますが、直結給水に伴う給水管の口径を大きくする等の整備が必要となります。

- ・直結給水対象地域内でも、提供可能な水圧及び建物の高さ、配水管網の整備状況によっては、直結給水できない場合がありますため、建築計画・設計前に水道管理課給水係と協議してください。

●貯水槽水道とは

直結給水が出来ないために、上下水道部から給水された水道水をいったん受水槽に貯めて利用者に給水する施設のことを「貯水槽水道」と言います。貯水槽水道には、有効容量が10m³を超え100m³以下の簡易専用水道と有効容量が10m³以下の小規模貯水槽水道があります。



●貯水槽水道の管理

貯水槽水道施設の維持・管理は、すべて設置者または管理者自らが行うことになっています。

- ・簡易専用水道については、水道法により定期検査を受けることが義務付けられていましたが、平成14年の水道法の改正により、小規模貯水槽水道も簡易専用水道と同様に適正な管理に努めなければならないことになりました。

- ・定期的な清掃・点検・水質検査を行うための費用は、設置者または管理者の負担となります。

- ・貯水槽水道の修繕は、苦小牧市指定給水装置工事業者に依頼してください。

●お問い合わせ先

水道管理課給水係

TEL 32-6695

読者だより

市内元町

佐々木 修三さん
春子さん



苦小牧に戻り住み約十年。生まれ育った故郷を再発見したいと思い、水道施設見学会に夫婦で参加した。樽前山麓と水が飲めるまでの過程を知り、「美味しいはずだ」と実感した。

苦小牧の水を産湯に使った子供達は皆成人し、地方で生活している。久しぶりに帰宅し水を飲んだとき、「やっぱり美味しいね」の言葉を聞く。大それた御馳走をしてあげられたと思い、つい笑顔になる。

帰りの土産に苦小牧の水を持たせ、「頑張れよ」と一言かける。水の有難さに感謝したい。